

件名	清流の国ぎふ防災・減災センターについて
受付日	令和6年9月6日
ご意見・ご提案の概要	<p>清流の国ぎふ防災・減災センターが岐阜大学内にあることは驚きだ。</p> <p>災害に対する危険意識が年々高まりつつある昨今において、こういう施設こそ県庁に配置し、人材の募集・育成を心掛けるべきではないか。</p>
県の考え方	<p>清流の国ぎふ防災・減災センター（以下「センター」といいます。）は、高度教育機能・研究機能を持つ岐阜大学と実際に災害対応を行う岐阜県が、共同で設置している組織です。</p> <p>センターでは、人材育成や行政・企業等への技術支援に加えて、地震被害想定調査研究等、防災・減災に係る実践的シンクタンク機能を担っており、人材育成プログラムの主催や様々な啓発活動、講師派遣を通じて、地域防災力の強化を推進しています。このため、センター長には、岐阜大学の能島暢呂教授に就任いただき、同大学の教職員の皆様にも協力していただきながら、センターを運営しているところです。</p> <p>このように、センターの運営には岐阜大学との密接な連携が必要不可欠であることから、その活動拠点を同大学内に置いているものです。</p>
担当課	危機管理部 防災課